

海外安全対策情報（平成30年1～3月期）

1 治安情勢・一般犯罪の傾向

(1) NSW州

治安情勢は総じて安定しているが、性犯罪（強姦、強制わいせつ）のみ微増している。また、薬物犯罪に関しては、コカインの所持や売買による検挙者が、前年比+46%と大幅に増加している。

なお、顕著な犯罪の増加傾向が認められる地域は以下のとおり。

○シドニー地域

Baulkham Hills and Hawksbury：強姦（+26.7%）

City and inner South：強姦（+28.0%）、強制わいせつ（+49.2%）

Inner South West：強姦（+32.1%）

Inner West：強盗（凶器を使用しないもの）（+40.9%）

Ryde：強姦（+37.7%）、強制わいせつ（39.1%）、窃盗（店舗を対象）（41.8%）

South West：強盗（凶器を使用しないもの）（+23.2%）

○ Coffs Harbour - Grafton：窃盗（自動車盗）（+27.9%）

○ Illawarra：強盗（銃器以外の凶器使用）（+100.0%）

○ Mid North Coast：窃盗（店舗を対象）（+30.4%）

(2) 北部準州

治安情勢は総じて安定している。暴行・脅迫、性犯罪等人に対する犯罪は増加（+10%）しているが、窃盗、住居侵入等の所有権を侵害する犯罪は減少（-4.3%）している。

特に飲酒がらみの暴行事件が増加している。（+19.1%）

2 邦人被害

強盗被害が多く報告されている。特に、深夜1人で路上を歩いているところを襲われ、金品を奪われる事件が多発している。深夜帯に帰宅する際は近距離でもタクシーの使用を心掛けること。

3 テロ・爆弾事件発生状況

現在のところシドニーにおいて大規模なテロの発生はないが、世界的なテロ発生状況を鑑み、特に人の集まる場所におけるテロの可能性について警戒を要する。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

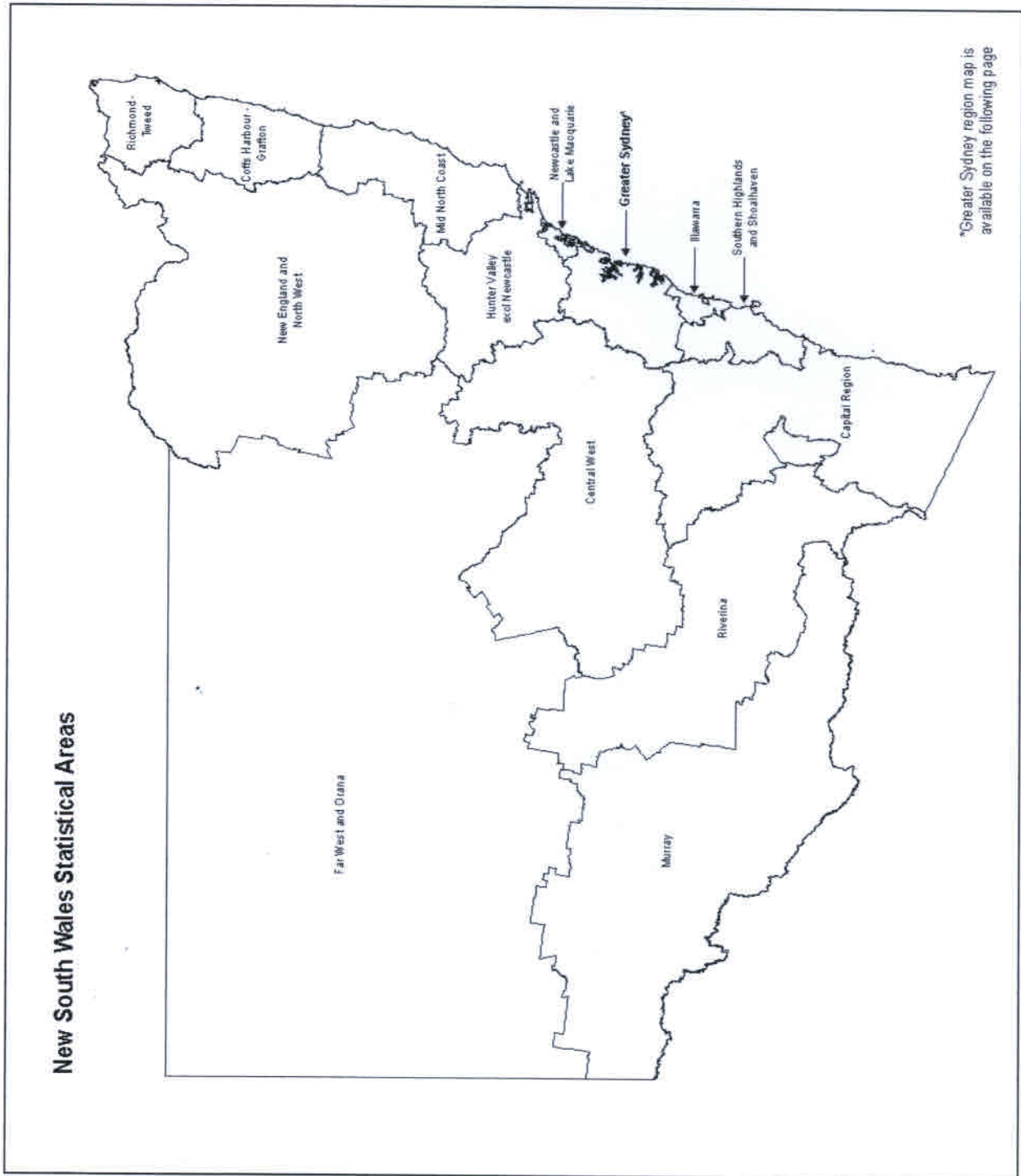
特段注意を要する事件・情報は認知していない。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

シーシェパード及び慰安婦関連団体の動向について引き続き注意を要する。

※統計は、NSW州犯罪統計局及び北部準州警察の公表に基づく（統計期間：2017年4月から2018年3月までの1年間と前年同期との増減率）。

APPENDIX 4: NSW & GREATER SYDNEY STATISTICAL AREA MAPS



APPENDIX 4: NSW & GREATER SYDNEY STATISTICAL AREA MAPS

